

「来年度卒業研究」研究室仮配属先の決定手順について

3回生担任 香川

I. 卒業研究の履修登録要件について

環境社会計画専攻では、4年生になって取り組む「卒業研究（卒論）」の履修登録をするための要件を、以下のように定めている。この要件に欠けると「卒業研究」の履修登録ができないので注意すること。

・3年次が終了する時期までに必ず修得しておくべき要件

(1) 全学共通科目

- 1) 共通基礎科目...18単位以上（卒業要件に同じ）
- 2) 人間学... 8単位以上（「環境学原論」を除く。卒業要件は12単位以上）

(2) 専門科目

- 1) 必修... 31単位以上（「卒業研究」と「政策計画演習Ⅲ」「政策計画演習Ⅳ」を除く必修科目）
- 2) 選択必修... 39単位以上（卒業要件に同じ。科目配当表の「選択必修A」から17単位以上、「選択必修B」から22単位以上）
- 3) 選択... 14単位以上（卒業要件は22単位以上）

※入学時に配布された『履修の手引』によって、再確認しておくこと。なお、平成12年度以前入学生および平成13～18年度入学生は、卒業研究着手要件が異なるので、該当年度の要件を参考にする。

II. 研究室（専攻ゼミ）仮配属先決定の手順

[1]研究室仮配属ガイダンス（9/25）※卒業研究中間発表会終了後（A2-201教室）

[2]希望調査票メールを各学生が教員へ送信（★締切：10/2）

*送信先：dep@ses.usp.ac.jp

*後述の「III. 希望調査票メールの内容」参照。

*このメール送信は、学生が自分の考えをある程度まとめることを目的としている。ただし、メールに記載した希望研究室と、下記のホワイトボードへの記入研究室とが異なってもいい（毎年そうした例がいくつかある）。

[3]各学生が希望指導教員へ相談に行く（9/28～10/6）

*希望する研究室への応募学生数が定員を超える場合があるので、2つ以上の研究室（専攻ゼミ）へ相談に行っておくこと（研究室訪問の際に教員から指定の箇所に押印してもらう。）。

*上記のメール送信後に相談に行くことが望ましいが、送信前でも可。

[4]研究室別希望者一覧掲示板に各学生が自分の名前を記入する【仮記入】（9/28～10/6）

B1棟1階廊下のホワイトボードに記入する。ただし、**記入前にその研究室を最低一回訪問すること**（教員が指示した場合はメールでのやりとりでも可）。この段階での書き込みは仮のものであり、定員をこえていてもかまわない。また、この時点より、最終書き込みまでの間に何度変更してもかまわない。★記入締切：10/6（火）14時50分

[5]研究室別希望者一覧掲示板に各学生が自分の名前を記入する【本記入】（10/6～10/7）

B1棟1階廊下のホワイトボードに記入。★記入締切：10/7（水）14時45分

[6]学生による調整・決定：10/7（水）14時50分に、学生はB1-101Aに全員集合する。

*定員以内の研究室への希望学生は、この時点でその研究室への仮配属が決定。

*定員をこえた研究室への希望学生は、研究室ごとに希望学生同士で調整し、

*「その研究室」に仮配属の学生、

*「定員にまだ余裕のある他研究室」に仮配属の学生を決める。

*上記の調整によって、他の研究室へ移動することになった学生は、すぐに該当教員に相談に行き、承諾を得ること。

[7]学科会議を経て配属先の決定・公表(10/8(木) 夕方)

III. 希望調査票メールの内容

(1) 希望する研究テーマ(対象とアプローチ方法、及びそれらの理由)

*対象:ごみ、景観、まちづくり、交通、農業、水、環境教育、環境行政など

*アプローチ方法:政治学的アプローチ、経済学的アプローチ、社会学的アプローチ、地理学的アプローチ、心理学的アプローチ、工学的アプローチ、農学的アプローチなど

(2) 希望研究室と理由

*1つ(〇〇研究室)でも、複数でもいい(例:〇〇研究室か△△研究室)。

<希望調査票の作成例>

.....
「卒業研究」研究室仮配属希望調査票

学籍番号/氏名 0012010 淡海一郎

(1)希望研究テーマ(対象とアプローチ方法)

*対象:環境配慮行動

(理由)地球温暖化防止のためには、より多くの人々が環境を配慮した行動を実践する必要がある。しかし、環境配慮行動は一般的に手間ひまがかかるため、なかなか実行されにくい。より多くの人に環境配慮行動を実践してもらうための条件を研究したいため。

*方法:心理学的アプローチ

(理由)環境配慮行動を実践する人々、しない人々の、意識・心理に興味があるため。

(2)希望研究室:

*井手研究室

(理由)心理学的アプローチによって環境配慮行動をモデル化する場合、「環境モデリング」を講義されている井手先生に指導を受けるのが最適と考えるため。

.....

IV. 研究室と定員(9研究室)

* 秋山・井手・鶴飼・香川・金谷・近藤・高橋・富岡・林
---->各6名(うち鶴飼研究室は5名)

V. 仮配属先の決定と公表

10/8(木)夕方、決定内容をB1棟1階の学務掲示板(エレベーター付近)に掲示予定。

VI. 備考

- (1) 希望調査票に書いた内容と掲示板に記入する研究室が異なってもかまわない。
- (2) 10/8に決定した配属先(研究室)は、以後、変更することはできない。
- (3) 来年3月末の成績確定時点で、卒業研究履修登録要件を満たせた学生は、「仮配属」が「本配属」となる。要件を満たせなかった学生は、「仮配属」が無効となり、来年度、再び仮配属ガイダンスからやり直す。
- (4) 2009年度前期に3回生(前期)までの必修単位を落としている場合は、仮配属希望をしても4回生に進級できないので、ゼミ仮配属を希望できない。
- (5) 定員を超えた場合の学生による調整・決定に教員は介入しない。

(以上)

初回集合場所・日時 & 相談済み確認表

氏名:

教員氏名	初回集合		相談済み 確認印	相談日
	日時	場所		
秋山	10/14(水) 4限	B1-204		
井手	10/9(金) 13:30~	B1-201		
鵜飼	10/14(水) 4限	B1-107		
香川	10/14(水) 4限	B1-206		
金谷	10/14(水) 4限	B1-301		
近藤	未定	B3-307		
高橋	10/14(水) 4限	B6-106		
富岡	10/14(水) 4限	B6-209		
林	10/14(水) 4限	B3-306		